

						課 長		係 長		設 計	
工 事 名 称	今元中学校体育館屋根改修工事										
施 工 位 置	行橋市大字今井896番地1										
工 事 費	消費税 円 (円 + 円)										
工 事 内 容	屋根改修工事 1.0 式										
<u>起 工 理 由</u> 行橋市公立学校施設整備総合計画に伴う防水改修事業										補 助 内 容	
										1 国庫補助 2 県費 3 市単独	

今元中学校体育館屋根改修工事

費 目	工 種	細 目	単位	当 初 設 計			変 更 設 計			併行工事	摘 要
				数 量	単 価	金 額	数 量	単 価	金 額		
	直接工事費	発生材処理費を除く	式	1.0							
	共通仮設費		式	1.0							
	純工事費										
	現場管理費		式	1.0							
	工事原価		式	1.0							
	一般監理費										
	工事価格										
	消費税		%	8.0							
	合 計										

費 目	工 種	細 目	単位	当 初 設 計			変 更 設 計			併行工事	摘 要
				数 量	単 価	金 額	数 量	単 価	金 額		
2	防水工事										
	塗膜防水 X-2 (ウレタンゴム系)	平場 立上り	m ²	296.0							
	水洗い(高圧洗浄)	高圧ポンプ	m ²	296.0							
	改修ドレン	Φ100 縦引	ヶ所	11.0							
	モルタル塗り補修	金こて	m ²	2.5							
	小 計										
	改 め										

費 目	工 種	細 目	単位	当 初 設 計			変 更 設 計			併行工事	摘 要
				数 量	単 価	金 額	数 量	単 価	金 額		
3	屋根工事										
	体育館										
	嵌合立平葺き（水密工法）	ガルハカラー t=0.5	m ²	1756.0							
	遮熱遮音無機質発砲両面アルミシート	t=5 HMシート	m ²	1756.0							
	ゴムアスルフィンク	t=1.0 片面接着	m ²	1756.0							
	バックアップ材（緩衝材）	カネライトフォーム t=20 W240	m ²	1756.0							
	既存棟包撤去		m	17.2							
	棟包 糸尺455	ガルハカラー t=0.5 エブロン共	m	17.2							
	捨て棟包 糸尺320	ガルハ生地 t=0.4	m	17.2							
	同上補強下地（Z型） 糸尺180	ガルハ生地 t=1.2	m	34.4							
	既存下り棟包撤去		m	96.0							
	下り棟包 糸尺455	ガルハ生地 t=0.5 エブロン共	m	96.0							
	捨て棟包 糸尺320	ガルハ生地 t=0.4	m	96.0							
	同上補強下地（Z型） 糸尺180	ガルハ生地 t=1.2	m	192.0							
	既存片棟包撤去		m	168.0							
	片棟包み 糸尺450	ガルハカラー t=0.5 化粧キヤップ共	m	168.0							
	同上補強下地（Z型） 糸尺180	ガルハ生地 t=1.2	m	168.0							
	軒先唐草（内樋部）	ガルハカラー t=0.5 化粧キヤップ共	m	164.0							
	軒先補強下地（内樋部）	ガルハ生地 t=1.2	m	164.0							

費 目	工 種	細 目	単位	当 初 設 計			変 更 設 計			併行工事	摘 要
				数 量	単 価	金 額	数 量	単 価	金 額		
5	解体工事										
	モルタル撤去	集積共	m ²	2.5							
	カッター入れ	モルタル	m	2.5							
	ドレン撤去	Φ100 縦引	ヶ所	11.0							
	(撤去材運搬費)										
	無筋コンクリート類	人力積込 2t	m ³	0.08							
	(発生材処理費)										
	無筋コンクリート類	換算係数：1.48(t/m ³)	m ³	0.08							
	小 計										
	改 め										

今元中学校体育館屋根改修工事

〈現場説明書〉

1. 安全管理について

- ・工事箇所が児童の動線と交差する場合があるため、交通誘導員等を適宜配置し、安全確保すること。
- ・工事車両等の搬入出は、生徒の登校時間帯・下校時間帯を考慮して行うこと。
- ・仮囲い設置等は、状況に応じて、学校および監理・監督者と協議すること。

2. 工程管理について

- ・学校および監督員と協議し、遅延無く工事を完了させること。

3. その他

- ・施工に当り現場付近の道路、樹木、工作物等に損傷を与えた場合は、請負者の負担によって早急に復旧しなければならない。
 - ・平日の授業が行われている時間帯については、極力大きな音の出る作業を避けること。
 - ・駐車場について、学校敷地内の駐車場所は限りがあるので、できるかぎり乗り合わせで来場すること。
 - ・施工計画書・材料承認等の必要書類は、早急に提出し承認を得てから施工を行う事。
 - ・外注計画書・施工体制台帳は、契約後、速やかに提出すること。
- 暴力団排除条項に該当するものを下請負人とした場合には、元請負人に対して下請負契約に解除を求めることができる。
- ・下記工事と工期が重なるため、資材置き場、駐車スペース、工程等について協議を十分に行い、各工事ともに工期内に竣功できるよう協力しあうこと。

【今元中学校空調整備工事の内建築主体工事】

【今元中学校空調整備工事の内電気設備工事】

【今元中学校空調整備工事の内機械設備工事】